

事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度	平成 23 年度
--------	----------

【事務事業の基本的事項】

事務事業名	街灯費				
担当課係名	環境防災 課	生活環境 係	作成者	湯澤 満	
総合計画での位置づけ	施策の大綱	安心・安全で潤いのある生活環境のまち			総合計画のページ 91
	基本計画	防犯体制の強化と啓発活動の推進			
	主要施策	防犯施設等の整備			
予算費目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 交通防犯対策費	
事業期間	平成 - 年度 ~ 平成 - 年度		新規/継続の区分	継続	
性質区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービス <input type="checkbox"/> 公共事業 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理				
根拠法令等	仙北市街灯等設置要綱				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 直営 (一部民間委託) <input type="checkbox"/> 民間委託 (全部) <input type="checkbox"/> 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	全市民及び市内公共施設・主要道路等の利用者
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	夜間における犯罪の発生を防止し、公衆の安全を図る防犯灯の整備を促進。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	防犯灯の整備を進めている。

【事務事業の推移】

項 目		単 位	23年度実績			
			目標	実績		
効果	活動指標	街灯設置個所 (修繕+新規)	目標	個所	2,340	
			実績	個所	2,320	
			達成度	%	99.1%	
	成果指標	街灯設置済数	目標	基	2,340	
			実績	基	2,320	
			達成度	%	99.1%	
投下コスト	項 目		総事業費	23年度決算額 (千円)		
	事業費 (人件費を除く) (A)		—	21,477		
	人 件 費 (B)		—	848		
	職 員 数		—	0.10		
	職員平均人件費		—	8,479		
	(A) + (B) 投下コスト		—	22,325		
	財源内訳	国 庫 支 出 金		—	0	
		県 支 出 金		—	0	
		地 方 債		—	0	
		そ の 他		—	0	
		一 般 財 源		—	22,325	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト (円)		—	9,623		
	市民1人当たりのコスト (円)		—	750		

【事務事業の今までの成果】

ライニングコストを抑えるLED灯に一部採用している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	ライニングコストを抑えるLED灯を採用している自治体も増えてきている。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	通勤、通学路等への街灯設置要望は毎年あり、市民の防犯への期待が高まっている。

【一次評価】

判定	事業の方向性	判定に至った理由
A	A 現状のまま継続（実施）	市民ニーズもあり、継続の必要がある。 現在、設置個所の確認、台帳整理中である。
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
	E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

夜間の犯罪や事故を未然に防止し、安全・安心な街づくりのためにおおきな役割を果たす防犯灯について、今後、高効率で設置し安全を図る。

【二次評価】

判定	判定に至った理由
B 1	防犯上必要な経費であると考えられます。今後は、維持管理についての役割分担を再度確認しつつ、照明器具のLED化等で省エネと経費削減を図る必要があると考えます。

